株式会社ヤナセと九州電力株式会社は電気自動車普及に向けた業務提携契約を締結しました

株式会社ヤナセ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員:吉田
多孝、以下「ヤナセ」）と九州電力株式会社（本店：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員:池辺
和弘、以下「九州電力」）は、電気自動車（以下「EV」）の普及促進に向け、両社が共同してお客さまへのEVのご提案、情報発信に取り組むことを目的とした業務提携契約を2023年6月20日
、締結しました。

世界的な脱炭素の流れの中で、日本においても今後、ガソリン車からEVへの移行が加速していくと見込まれています。一方、集合住宅ではEV充電設備の整備が遅れていることが社会課題となっています。そのため、ヤナセと九州電力は共同で、集合住宅にお住まいのお客さまへEVのご提案、情報発信を行い、安心してEVをご利用頂ける環境を構築するとともに、快適なEVライフをサポートしてまいります。

ヤナセは、100年を超える輸入車取扱いの歴史と経験を有し、メルセデス・ベンツ、アウディ、BMW、フォルクスワーゲン、ポルシェ、キャデラック、シボレーの欧米7ブランドを取り扱っています。「クルマはつくらない。クルマのある人生をつくっている。」のマーケティングスローガンのもと、今後のEV拡販に対応すべく、新車・中古車・アフターセールス合わせて全国240拠点のヤナセネットワークの充実を今後も図ってまいります。

九州電力は、2022年度より首都圏及び福岡市において集合住宅向けEV充電サービス「PRiEV(プライブ)」を開始し、集合住宅でも戸建て住宅同様、個人専用のEV充電を実現し、「探さない」・「待たない」・「遠慮しない」EV充電環境を提供しています。今回、PRiEV導入済・導入予定の住宅においてヤナセと連携したEV紹介などを通して集合住宅でのEVの普及拡大に取り組んでまいります。

今後2社は、本取組みを通じて、お客さまの快適で豊かなEVライフをサポートすることで、脱炭素化（カーボンニュートラル）社会の実現に貢献してまいります。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com